



PAcZ

PORTABLE PA SYSTEM

簡易PAシステム



USER'S MANUAL

日本語版



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

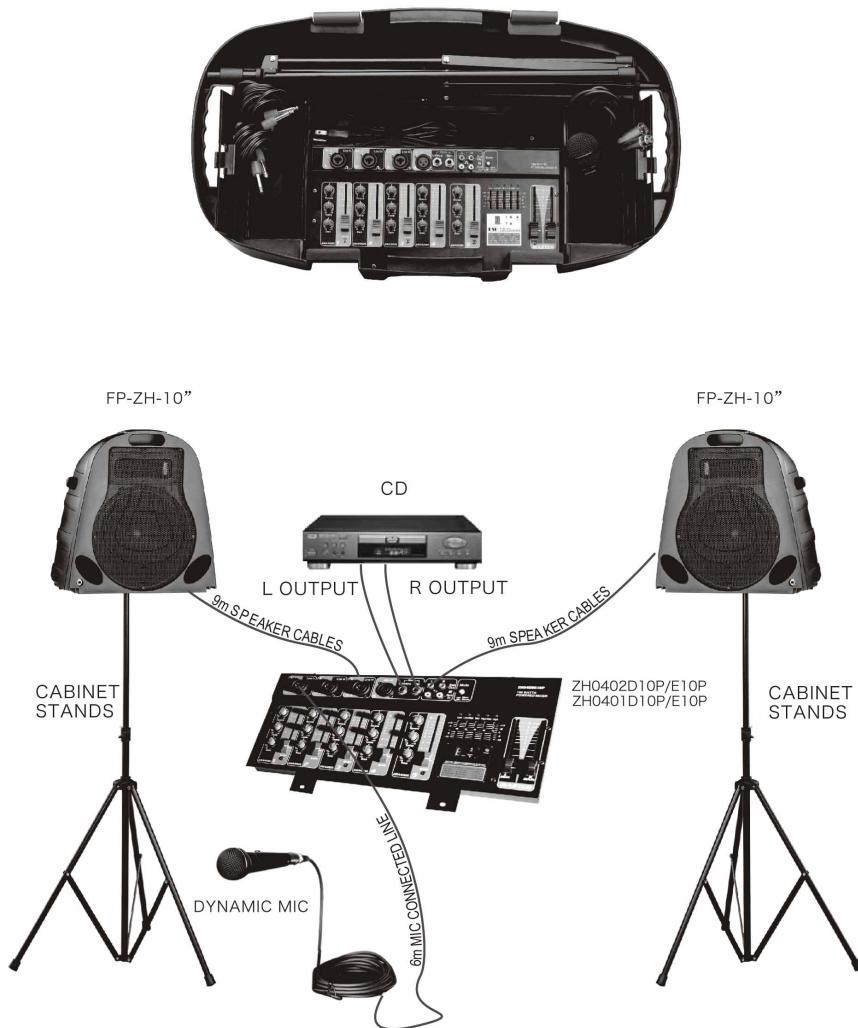
はじめに

この度はClassic Pro PAセット PAeZをお買い上げいただき、誠に有難うございます。製品の性能をフルに活用し、末永くお使いいただくためにこの取扱説明書を必ずお読みください。なお、本書が保証書となりますのでお読みになった後は大切に保存してください。

使用上のご注意

- この取扱説明書にしたがって操作してください。
- 雨、水がかからないよう十分ご注意ください。
- 内部には精密な電子部品が多数実装されています。移動および輸送時には衝撃が加わらないようにしてください。
- 本機の設置場所は直射日光の当る場所やストーブの直前など、高温になりやすい場所を避け、通気性の良い場所でご使用ください。
- 定格電圧AC100V、50/60Hz でご使用ください。
- 本製品を掃除する際は乾いた布を使用してください。
- 電源コードは機材への挟みこみなど、無理な力が加わらないよう、ご注意ください。
- 故障や感電事故を防止するとともに、性能を維持する為にもケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理が必要なときには販売店、もしくは正規代理店までお問合せください。

接続例

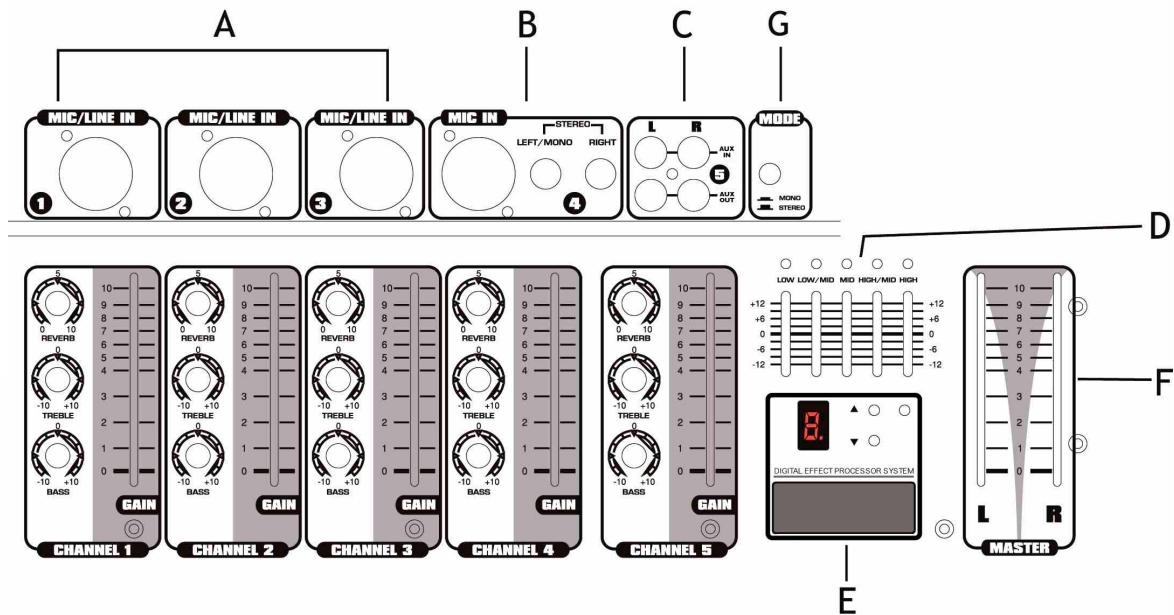


製品の特徴

1. スピーカー出力: 150Wx2(4Ω)
 2. 標準フォン端子 (フロントパネル)
 3. 4系統のXLRマイク入力端子
 4. CD/テープ接続用のRCA入力端子
 5. 各チャンネルに搭載されたトレブル/ベースの2バンドEQ、リバーブ、レベルコントロール
 6. DSPエフェクト内蔵
 7. 内蔵スイッチング電源
 8. 5バンドグラフィックイコライザー
- *ステレオ信号がマイクに送られると、信号が自動的にカットされます。

各部の名称

ミキサー部



A: チャンネル 1-3：モノラルチャンネル（コンボ入力端子）

- ・コンボ入力端子 : XLR、フォン端子どちらでも接続可能です。
- ・リバーブコントール・ノブ : 内蔵エフェクトのかかり具合を調節します。
- ・2バンドEQ（ベース/トレブル）: 低域と高域の調節をします。
- ・チャンネルゲイン・フェーダー : 各チャンネルの音量を調節します。

B. チャンネル 4：ステレオチャンネル（XLR 端子、L/R フォーン入力端子）

C. チャンネル 5：CD その他プレーヤー用チャンネル。

マスターフェーダーの出力に連動します。（RCA 入出力端子）

D. グラフィックイコライザー：周波数ごとにブースト/カットが可能です。

E. デジタルエフェクト：15種類のデジタルエフェクトを内蔵しています。

F. マスターフェーダー：全体の音量を調節します。

G. ステレオ/モノ切替えスイッチ

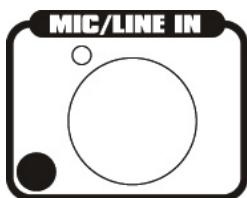
セットアップ方法

スピーカーの接続

1. スピーカーとミキサーを繋いでいるラッチを外して、本体からスピーカーを取り外します。
2. ケースからスピーカースタンドを取りだし、好みの高さに調整します。スタンドを立てる際は、平らで安定した床、及び地面を選び、高さ調整用のネジをしっかりと締めて下さい。
3. スピーカーをスタンドに設置し、任意の方向に配置します。その際、スピーカーがマイクの方向を向いてしまうとフィードバックの原因となるのでご注意ください。
4. スピーカーのフロントパネルにある入力端子と、パワードミキサー背面の出力端子をスピーカーケーブルで接続します。スピーカーの L/R とミキサー出力の L/R が合う様に接続してください。

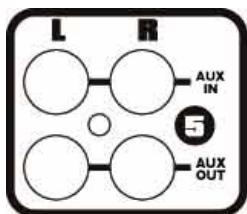
マイクの接続

1. ダイナミックマイクもしくは、9~18V 対応のコンデンサーマイクを接続することが可能です。
2. ミキサー部にある 1-4ch のいずれかに XLR ケーブルでマイクを接続します。



CD プレーヤーの接続

1. CD/テーププレーヤーを接続する場合、RCA/ピンケーブルを使用し、5CH に接続して下さい。
2. プレーヤーの出力とミキサーの L/R を合わせて接続して下さい。
3. CD チャンネルのツマミを回して、トーン、ゲイン、リバーブの調整を行うことができます。

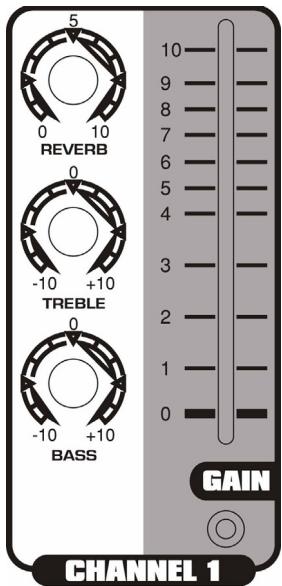


電源を入れる

1. 機材の接続がすべて完了してから電源を入れて下さい。
2. 電源ケーブルをつなぐ前にミキサーの電源ボタンがオフになっていることを確認して下さい。
3. 電源ケーブルのプラグをコンセントに差します。
4. 各チャンネル及びマスターのフェーダーが下りていることを確認して下さい。
5. ミキサーの背面にある電源ボタンをオンにします。

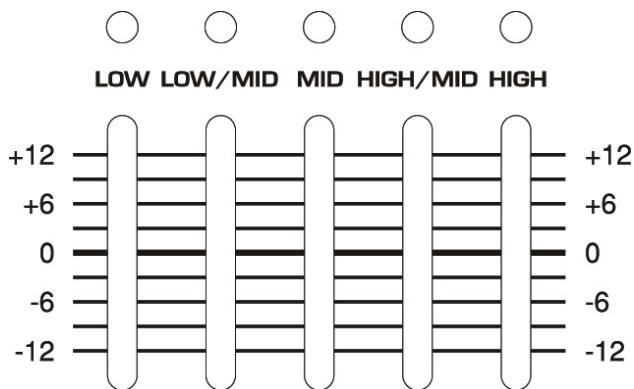
各チャンネルの調整

1. 電源を入れたら、マスターフェーダーをゆっくり上げていきます。
2. 次に、各チャンネルのフェーダーを上げて、接続された楽器及び機材のレベルを調整します。
(例、CH1=マイク、CH2=ギター、CH5=CD プレーヤー)
3. 2バンドEQ(ベース/トレブル)のツマミを回して、各チャンネルのトーンを調整します。
4. 2バンドEQのつまみを右に回すと、それぞれの音域のレベルが増幅し、左に回すと減衰します。



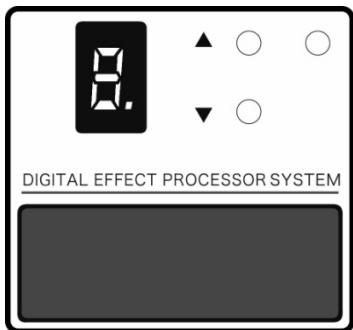
グラフィックイコライザー

1. 5バンドのグラフィックイコライザーで、マスターシグナルの調整を行います。
2. 各周波数帯域を±12dBの間で調節することができます。
3. グラフィックイコライザーにて、フィードバック補正をすることができます。スライダーを+の方向に上げると、該当する周波数帯域が増幅し、-方向に押し下げる減衰します。



デジタルエフェクト

- PAeZにはデジタルエフェクトが搭載されています。
- 上/下の矢印ボタンにより、ディスプレイに表示されるエフェクトの選択が可能です。
- エフェクトをかけたいチャンネルのリバーブコントロールのツマミを右に回すことで、そのチャンネルにエフェクトがかかります。お好みで調整して下さい。



デジタルエフェクト一覧

		デジタルエフェクト一覧
0	HALL1	コンサートホールなどの広い空間をシミュレートしたリバーブ(残響効果)
1	HALL2	コンサートホールなどの広い空間をシミュレートしたリバーブ(残響効果)
2	ROOM1	小さな空間(部屋)での響きをシミュレートしたリバーブです。
3	ROOM2	小さな空間(部屋)での響きをシミュレートしたリバーブです。
4	ROOM3	小さな空間(部屋)での響きをシミュレートしたリバーブです。
5	PLATE1	鉄板エコーのシミュレーションです。硬めの残響感が得られます。
6	PLATE2	鉄板エコーのシミュレーションです。硬めの残響感が得られます。
7	PLATE3	鉄板エコーのシミュレーションです。硬めの残響感が得られます。
8	CHORUS	異なる遅延時間の音を複数加えて、音に厚みを加えます。
9	FLANGE	音色が音程感をもったような強いうねりを加えます。
A	DELAY1	反響音をシュミレートした機能です。
B	DELAY2	反響音をシュミレートした機能です。
C	CHORUS/ROOM1	コーラストとリバーブを混ぜ合わせたエフェクトです。
D	CHORUS/ROOM2	コーラストとリバーブを混ぜ合わせたエフェクトです。
E	VOCAL CANCEL	ステレオ音源に対して、ボーカルを消す機能です。 (効果は音源により異なり、完全に消すことはできません)
F	ROTARY SPEAKER	スピーカーを回転させたような、ドップラー効果を得ることができます。

スピーカー仕様

10" 2 ウェイスピーカー	
許容入力	150W
インピーダンス	4Ω
周波数特性	60Hz-20Hz
感度	94dB
クロスオーバー周波数	4KHz

パワードミキサー仕様

出力	150W/4Ω × 2RMS
周波数特性	20Hz-20KHz≤1dB
全高調波歪	20Hz-20KHz≤0.1%
等価ノイズ	≤-114dB
チャンネル EQ	トレブル±15dB ベース±15dB
消費電力	AC100V、50/60Hz

付属品

9m スピーカーケーブル × 2本
キャビネットスタンド × 2本
ダイナミックマイク × 1本
6m マイクケーブル × 1本
ヒューズ φ5 20mm T 3A L × 2つ

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スマートマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内の修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中止、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがあります、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

